

コロンビア月例報告（5月分）

経済情勢

2016年6月

在コロンビア日本国大使館

E-mail : info@ba.mofa.go.jp

I 概要

【ポイント】

- 12日、キャストゥムはボゴタ西方の保税区域（FTZ）に工場を建設し、開所式を行った。
- 19日、サントス大統領は、新商工観光相にラコトゥール前PROCOLOMBIA（コロンビア貿易振興機構）総裁を任命した旨発表した。
- 27日、中銀は、9ヶ月連続となる政策金利の引き上げ（0.25%）を行い、7.25%とした。

II 主な出来事

<国内情勢>

（1）経済見通し（6日、13日及び18日、当地紙報道）

カルデナス財務・公債相は、コロンビアの2016年通年の経済成長率（予想）を3.0%に据え置く一方、金融業界は2.3~3%と見通している。

経済アナリストは、2016年はコロンビア経済減速の最後の年になるとし、本年後半からは第4世代道路網整備プロジェクト（4G）の2期目の着工、民間投資の拡大、輸入品の国内生産への転換等により、4%台の成長を達成できるとしている。

IMFは、2015年の世界経済が原油価格下落によって打撃を受ける中、コロンビア経済は輸出、歳入、インフレ率等において影響を受けつつも強い耐久力を示し、3.1%という地域最高レベルの成長率を達成した旨公表した。

（2）政策金利（27日、中銀プレスリリース）

29日、4月の消費者物価上昇率（対前年同月比）が7.93%となったこと、エルニーニョ現象に伴う食物価格の高騰等の理由により、中銀は、9ヶ月連続となる政策金利の引き上げ（0.25%）を行い、7.25%とした。

（3）ラコトゥール商工観光相の就任（3日及び31日、当地紙報道）

3日、サントス大統領は、新商工観光相にラコトゥール前PROCOLOMBIA（コロンビア貿易振興機構）総裁を任命した旨発表した。新PROCOLOMBIA総裁には、フェリペ・ハラミージョ氏が任命された。

（4）原油埋蔵量の低下（23日、当地紙報道）

アルセ鉱山・エネルギー相は、2015年の原油埋蔵量は13%減少して2,002百万バレルとなり、可採年数は5.5年である旨述べた。

(5) 世界銀行による投資 (10日, 15日及び26日, 当地紙報道)

世界銀行は「コロンビアのための協力の枠組み」として、バランスの取れた地域振興、社会的包摂・流動性の拡大、財政の持続可能性と生産性向上といった方策により成長を実現すべく投資する旨発表した。第一段階として、太平洋地域への開発、インフレ対策、地域開発、マクロ経済財政分野への協力等に向けて17億ドルを投資することとした。

(6) ブエナVENTOURA港の拡張 (31日, 当地紙報道)

太平洋側に位置するブエナVENTOURA湾内の半島の名前を持つアグアドゥルセ港湾ターミナルの工事は80%まで進捗し、国内で最も近代的なターミナルの1つとなる。9月1日に運営開始可能の見込みであり、ブエナVENTOURA港で9番目のターミナルとなる。

(7) 企業動向

ア キャステム (12日及び13日, 当地紙報道)

12日、キャステムはボゴタ西方の保税区域 (FTZ) に工場を建設し、開所式を行った。工場の面積は3,750平方メートルであり、自動車、建設及び医療分野に使用される精密鑄造部品を製造する。キャステムはコロンビアを対米FTA等を活用した製造・輸出拠点とし、欧州地域やラ米地域への展開も視野に入れている。

イ 日野自動車 (7日, 当地紙報道)

コロンビア日野自動車は生産台数累計30,000台を達成した。同社は、大型車両市場の不調にも関わらず、同市場において13.24%のシェアを達成している。

ウ マツダ (21日, 当地紙報道)

マツダは2015年のコロンビアの自動車市場で最大の成長率を記録し、売上げは791,141万ペソ (205.64%) となった。また、2016年第一四半期は5,560台を販売し、市場の7.2%を占める。

<対外経済関係>

(1) 対日経済関連 (22日, 当地紙報道)

2004年から2009年の日本の対コロンビア投資額は15.9百万ドルだったが、2010年から2010年の同投資額は289百万ドルと約18倍に増加した。そのうち、約96.5%が再生可能エネルギー、化学、自動車、部品製造、建設資材及び電子部品等の鉱山・エネルギー分野以外への投資であった。また、同投資の分野別割合は、再生可能エネルギー分野が54.1%、金融サービス分野が10.8%、化学分野が7.6%、電子部品分野が1.7%であった。中銀の統計によれば、アジア地域で最もコロンビアに投資している国は日本であり、2000年から2015年までの間の日本の対コロンビア投資額は355百万ドルに上る。

(2) 対米FTA関連 (26日, 当地紙報道)

対米FTAの発効から4年が経過した。コロンビアの対米貿易収支は、原油価格の下落及び米国経済の減速等の要因により悪化したものの、米国へ輸出するコロンビア企業は2012年の1,930社から2015年には2,201社に増加する等、新たな大市場に向けた進出の動きも進んでいる。

<経済指標>

(1) 経済活動全般

(ア) 実質工業生産指数 (DANE発表)

3月の実質工業生産指数(加工コーヒー豆を除く)は前年同月比+1.4%であった。

(イ) 実質小売売上高指数 (DANE発表)

3月の実質小売売上高指数は前年同月比▲2.9%であった。

(ウ) 消費者信頼感指数 (Fedesarrollo発表)

4月の消費者信頼感指数(ICC)は、▲13.0%と前月(▲20.1%)を7.1ポイント上回り、前年同月比では21.2ポイント下回った。

(2) 産業動向

(ア) 原油生産量 (鉱山・エネルギー省発表)

4月の原油生産量は日量91.6万バレルであり、前年同月比▲10.8%となった。

(イ) コーヒー

(i) 生産 (コーヒー生産者連盟 (FNC) 発表)

FNC加盟コーヒー生産者による3月のコーヒー生産量は104.3万袋(1袋=60kg)となり、前年同月比で12.9%増加した。

(ii) 価格 (国際コーヒー機関発表)

5月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均1ポンド=1.44ドル(前月は同1.44ドル、前年同月は同1.50ドル)であった。

(3) 物価・雇用 (DANE発表)

(ア) 物価

4月の消費者物価上昇率は+7.93%(前年同月比、以下同)、生産者物価上昇率は▲0.41%であった。

(イ) 雇用

3月の全国平均失業率は9.0%と、前年同月の9.5%より0.5ポイント改善した。また、主要13都市の平均失業率は9.1%と、前年同月の10.5%より1.4ポイント改善した。

(4) 貿易収支 (DANE発表)

3月の貿易収支(FOB)は、11.17億ドルの赤字であった。輸出(FOB)全体では、前年同月比▲32.4%の23.01億ドル、輸入(CIF)全体では、前年同月比▲26.4%の34.18億ドルとなった。

Ⅲ 主な経済指標

(1) 経済活動指数 (単位：%，出所：DANE)	2015/3	2016/1	2016/2	2016/3
(ア) 実質工業生産指数 (前年同月比)	▲0.1	8.2	8.2	1.4
(イ) 実質工業売上高指数 (同)	▲0.3	6.5	9.2	3.4
(ウ) 実質小売売上高指数 (同)	3.4	2.2	4.6	▲2.9
(エ) 新規建設着工承認面積 (単位：万㎡)	203.1	151.9	160.7	167.4
(2) 失業率 (単位：%，出所：DANE)	15/4	16/2	16/3	16/4
(ア) 全国平均	9.5	10.0	10.1	9.0
(イ) 主要13都市平均	10.5	10.3	10.2	9.1
(3) 消費者物価上昇率 (単位：%，出所：DANE)	15/4	16/2	16/3	16/4
(ア) 前月比	0.54	1.28	0.94	0.50
(イ) 前年同月比	4.64	7.59	7.98	7.93
(4) 政策金利 (単位：%，出所：中央銀行)	15/5	16/3	16/4	16/5
	4.50	6.50	7.00	7.25
(5) 為替 (対ドル為替レート) (単位：ペソ，出所：中央銀行)	15/5	16/3	16/4	16/5
(ア) 月初	2,393.58	3,319.80	3,000.63	2,851.14
(イ) 月末	2,533.79	3,022.35	2,851.14	3,069.17
(ウ) 最高値	2,549.97	3,319.80	3,109.60	3,069.17
(エ) 最低値	2,360.58	3,022.35	2,851.14	2,833.78
(6) 株式指数COLCAP (単位：ポイント，出所：COLCAP)	15/5	16/3	16/4	16/5
(ア) 月初	1,401.16	1,255.54	1,333.63	1,342.50
(イ) 月末	1,306.62	1,336.27	1,342.42	1,292.51
(ウ) 最高値	1,418.06	1,336.27	1,376.61	1,357.57
(エ) 最低値	1,306.62	1,255.54	1,313.19	1,291.14
(7) 貿易 (単位：百万ドル，出所：DANE)	15/3	16/1	16/2	16/3
(ア) 輸出額 (FOB)	3,402.1	1,840.4	2,297.4	2,301.3
(イ) 同 年内累計	9,416.2	1,840.4	4,156.3	6,470.3
(ウ) 輸入額 (FOB)	4,416.9	3,361.7	3,299.3	3,418.2
(エ) 同 年内累計	13,463.2	3,361.7	6,661.0	10,079.1
(8) 労働者送金 (単位：百万ドル，出所：中央銀行)	15/3	16/1	16/2	16/3
	396.0	346.2	426.5	390.6
(9) ガソリン価格 (単位：ペソ，出所：鉱山・エネルギー省)	15/5	16/3	16/4	16/5
注：ボゴタのレギュラーガソリン1ガロン当たり	8,054	7,699	7,803	7,803
(10) 自動車販売台数 (単位：台，出所：ECONOMETRIA)	15/4	16/2	16/3	16/4
(ア) 単月	22,121	20,278	19,737	20,291
(イ) 年内累計	90,689	37,018	56,755	77,046

(了)